



芦屋ユネスコ協会

AU 通信

「戦争は心の中で生まれるものだから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」

第9回 芦屋ユネスコ協会 世界遺産・地域遺産見学バス旅行 「世界遺産～古都奈良の文化財～への旅」

在原朝臣業平風に書きました。

高句麗からのテポドン騒ぎが一段落した翌日の4月6日(月)私共の旧暦で申しますと弥生十一日私の故郷(ナラ)へお越しいただけるとのことで、久しぶりに生駒の山を超えました。当時は徒歩にて2泊3日、牛車だとそれ以上かかった道程も阪奈道路で約1時間と便利になりました。1200年も前、父阿保親王と共に過ごした懐かしの住まい不退寺に里帰りしました。祖父の第51代平城天皇が、上皇の時、都を平安京からこの平城京に戻す重祚をはかった仮御所跡でもございます。黄色のケナリが咲き乱れる庭は、そこかしこに平安の御代を感じるところでもあります。平城宮の左京一条の小高い丘にある古寺にも時の流れを感じた次第です。その後、宮内庁御用達の奈良ホテルにて午餐をいただき、築100年と由緒ある建物の解説を拝聴いたしました。皆様は世界遺産の元興寺へ見学に行きましたが私は一人こっそり、先日女優の佐久間良子さんが訪れたという新薬師寺にお参りし時空を超えた逢瀬を(昔の悪い癖が出たのでしょうか)楽しませていただきました。

その後、三笠山へ登り青丹良しナラの都の弥生の空の見渡す限り霞か雲に煙る金剛山、二上山まで遠望させていただき、帰路には桓武天皇の皇女でもある母・伊都内親王から生まれた和邇家縁の私の生誕地にもお立ち寄りいただき、世が世ならと思えば、その在原神社のたたずまいに小袖に涙したのでございます。名阪道路を一路西へ、法隆寺を横目にみながら、曇る思いを龍田川に捨て、私を大事にしてくださる芦屋へと家路についたのでございます。

(芦屋ユネスコ協会 理事 中川明)



(奈良ホテル)



(世界遺産 元興寺)

1. 奈良から芦屋へ 古の道

今回の見学ツアーのキーワードとなってくるのが、『伊勢物語』などで知られる在原業平です。芦屋には阿保親王塚がありますが、この阿保親王とは在原業平の父にあたる人物です。阿保親王は平安京を作ったことで知られる桓武天皇の孫でもあります。天皇になっても不思議ではない血筋でしたが、父親である平城上皇が起こしたクーデター（薬子の変）に連座して、大宰府の長官という役職に左遷されてしまいます。

さて、芦屋にある業平町や業平橋の名前の由来となった在原業平は、この阿保親王の息子です。業平は『伊勢物語』の主人公と考えられており、多くの女性との逢瀬や東下りなどでも有名です。では、どうして業平の父・阿保親王の墓や、業平ゆかりの土地が、かつて都が置かれていた京都や奈良ではなく、この芦屋にあるのでしょうか？

芦屋は古代から、京と西国を結ぶ交通の要所とされていました。このように政治的・経済的に重要な場所には、皇族や有力な貴族が領地を持っていました。これは人や物の動きを監視し、情報を収集することで、都を守るための拠点としたのです。特に、芦屋は西国と畿内との境界近くにあったことから、とりわけ重視されていたことから、阿保親王がこの土地を治めることになったのです。

さて、今年の3月20日に阪神なんば線が開通したことにより、芦屋から奈良へ約70分で行くことができるようになりました。距離にして、54キロほどです。しかし、在原業平の生きた時代、奈良から芦屋まで来るには、徒歩だと2～3日、牛車だとそれ以上の日数がかかったことでしょう。

ですが、古代においても徒歩よりも早い移動手段がありました。それは船です。奈良から大阪湾へは、大和川や木津川などの河川を使って移動することができます。水運を使うとどれくらいの速度で移動できたのでしょうか？ 『源氏物語』の中では、明け方に京都を出て、船を使い、午後4時頃には須磨に到着すると記されています。所要時間は10時間から12時間といったところでしょうか。

今回の見学地の一つである不退寺は、その阿保親王と在原業平に縁の深いお寺です。寺の言い伝えによれば、平城上皇がこの地に仮に住んだので「萱の御所」と呼ばれていたとされています。その後、阿保親王、さらには息子の在原業平に伝えられ、承和14年（847年）には業平が仁明天皇の命で自作の観世音像を安置して寺としたといえます。

2. 奈良の桜を愛でる

午後からは2つのコースにわかれて奈良市内の見学を行いました。

①「これであなたも名カメラマン！～入江泰吉の愛した奈良～（担当：森・山本）」では、世界遺産・元興寺を訪れました。このお寺は蘇我馬子が6世紀末、飛鳥に建立した日本最古の本格的寺院、法興寺（現在の飛鳥寺）の後身で、日本最古の飛鳥時代の瓦が本堂の屋根に残ります。また、浄土信仰発祥の地としても有名です。元興寺を後にした奈良町散策ツアー一行は、猿沢の池方面に向かい、入江泰吉の写真でも有名な水面に映る興福寺の五重塔を撮影しました。当日は、晴天に恵まれ、美しい桜を愛でながら、充実した奈良町の散策と、撮影ツアーとなりました。

②「近代の安土桃山時代ブーム～奈良ホテルの建築より～（担当：萩原）」では、奈良ホテルの建築様式について、近代日本の急激な西欧化と伝統的な日本への回帰志向とのせめぎ合いという観点から解説を行いました。

（文責：萩原・森）



（不退寺にて）

2008年度 寄付金拝受 報告

2008年度も下記の皆様方から多大なご寄付を頂戴致しました。
ユネスコ活動（世界寺小屋運動・世界遺産、地域遺産活動・平和貢献活動）に活用させて頂き各方面から感謝されました。皆様のご協力に厚くお礼申し上げます

＜ご寄付頂いた方のご芳名＞

- ①N・G・Fプロテューチングゴルフ協会 会長 山下 義房 様
②山中 健様・藤原 周三様・橋本 達広様・津村 直行様・佐藤 眞由美様
③平和の鐘を鳴らそう行事募金 ④民間ユネスコ街頭行事募金
⑤芦屋学園中学校・高等学校様 ⑥愛知県 春日井市 榎本幸生様 ⑦春日コーポラス様
⑧アレックス・ヤン様 ⑨総会時募金 ⑩東建芦屋マンション様 ⑪市立潮見小学校様

合計 249,549円

2008年度 書き損じハガキご寄贈者 報告

2008年度も多くの皆様から沢山の「書き損じハガキ」をご寄贈頂きました。
地球上の多くの文字の読めない人たちや、世界の恵まれない子どもたちに学習の機会をあたえるための教育支援である世界寺小屋運動に役立たせて頂きました。ご協力に心からお礼申し上げます。

2009年度も引き続きご協力をお願い申し上げます。

＜ご寄贈頂いた方のご芳名＞

- 1) 大阪市 藤木 馨様 2) 和歌山県田辺市 瀬嶋 文子様 3) 静岡県磐田市 佐藤 法誉様
4) 青森県十和田市 母里 久義様 5) 愛知県春日井市 榎本 幸生様 6) 中村 厚子様
7) 廣瀬 忠子様 8) 小笹 昭子様 9) 紺谷 佳子様 10) 河上 せつ子様
11) 住本 朋子様 12) 本荘 美恵様 13) 塩井 君子様 14) 佐竹 千草様
15) 植村 和人様 16) 萬俣 靖子様 17) 福間 公子様 18) 山田 利郎様
19) 上月 敏子様 20) 芳野 絢子様 21) 上野 光永様 22) 水渡 富美様
23) 三宮 晶子様 24) 片岡外科医院 片岡 三朗様 25) ソロプチミスト 神戸東様
26) 芦屋学園中学校・高等学校様 27) 芦屋大学附属幼稚園様 28) 県立芦屋高等学校様
29) 朝日が丘小学校様 30) 宮川小学校様 31) 岩園小学校様 32) 山手小学校様
33) 潮見小学校様 34) 精道小学校様 35) 打出浜小学校様 36) 浜風小学校様
37) 山手中学校様 38) 精道中学校様 39) 潮見中学校様 40) 県立国際中・高等教育学校様
41) 芦屋市民・ユネスコ会員有志様（教育委員会扱い）

合計 3,315枚

（報告者：理事 塩井 君子）

2009年度 総会 出席のお願い

下記の日時で、本年の総会が開催されますのでご予約下さい。

日 時；**6月19日(金曜日)午後 5時30分**

場 所；**市民センター 301室**

総会終了後、直ちに芦屋市立美術博物館 学芸課長 明尾 圭造様の **記念講演**

『未来に伝えたい芦屋の文化遺産』があり、その後隣接の多目的ホールにおいて

会員交流懇親会(パーティー)を行います。

案内とご返事の往復ハガキを差し上げますので到着次第、すぐに出欠の返信をして下さい。万一欠席の場合は委任状に必ず署名捺印して返信して下さい。

2009年度年会費納入のお願い

今年の芦屋ユネスコ協会の年会費をなるべく早く納入して下さい。 出来るだけ役員さんに現金で届けて下さい。(領収書をすぐにお送りします)

● 銀行振込みの場合は

三井住友銀行 芦屋駅前支店

普通口座 3 9 0 1 6 9 3

口座名義 芦屋ユネスコ協会 会長 広瀬 忠子 宛に振込んで下さい。

※ 遅くなった方は、6月19日(金)の総会で担当者に納入して下さい。

桜満開の中でバスツアーが実施されました。本当に素晴らしい奈良を見ることができました。普段奈良を訪れても極一般的な場所しか廻らない私にとって立命館大学の博士3名による奈良に関する学術的な案内を受け、目からうろこの一日でした。又訪れる機会があればもう一度不退寺を訪れたいと思います。

早いものでもう総会のお知らせです。今年も多数総会にお見えいただきたいと思います。
本荘 美恵